

地区ガバナー運営基本方針

[GMT、GMA、GET、SCP、FWT ミッション 1.5]

ライオンズクラブの普遍的テーマは会員拡大です。

国際協会は 2023 年度ミッション 1.5 (ワン・ポイント・ファイブ) を発出しました。

これは世界の 137 万人の会員を 2023.7.1~2027.7.1 迄の 4 年間で 150 万人にする野心的なチャレンジです。

目的は世界各地からライオンズクラブに届く奉仕の要請にくまなく応える為であります。

この機会を絶好のチャンスと捉え 336A 地区に有る 26 ゾーンで それぞれ 1 つ以上のクラブ支部創設を促進します。

既存クラブにない多様性を駆使し、新風を届けることでしょう。

その中核を成すのが [GMT、GMA、GET、SCP、FWT ミッション 1.5] であります。

[GLT]

会員は殆どが自営業、教育者、士業、医療関係者、会社役員始め各種団体、自治会、町内会役員等々であり常に地域、業界等でリーダーシップを発揮しています。

したがって全ての会員にその素養は備わり実行されています。

GLT はその素養に更なる磨きをかけて頂く為に指導力育成計画を策定します。

GLT は自分自身を磨く会員必須のプログラムであります。

共に学びましょう。

先輩は後輩にクラブの伝統、文化等を伝授することによって

後輩はそれを学び新たな伝統、文化を創造しクラブは更に進化することでしょう。この繰り返しは未来のリーダー育成の手助けになると思います。

進化論で有名なダーウィンは「最も強いものが生き残るのではない、最も変化に敏感なものが生き残る」と云う言葉を残しています。

[GST]

社会奉仕はライオンズクラブの核心であります。

幅広い世代の参加者を引き寄せる奉仕事業

小、中高生を対象とした奉仕活動

高齢者を対象とした奉仕活動

地域と共同で行う奉仕事業

と社会奉仕の手段はいくらでもありますが、常に地域の要請を満たす奉仕活動でなければなりません。

又ライオンズクラブにない知見を持った NGO、NPO 等々と連携しての奉仕活動も素晴らしいものです。検討ください。

地域の需要を満たす奉仕活動は会員の誇りとなり、会員拡大にも繋がって参ります。

地区スローガンも考察下さい。

ガバナーチーム

地区ガバナー、第一第二副地区ガバナー、キャビネット幹事、会計で構成します 2023 年度ミッション 1.5 (ワン・ポイント・ファイブ) が発出されました。

会員数を現在の 137 万人から 2027 年 7 月 1 日迄の 4 年間で 150 万人にする野心的な目標であります。

会員の拡大は、社会奉仕の拡大に繋がり 人道支援を 待ち望んでいる 10 億人にくまなく応える為であります。

更に申せば 我々一人ひとりの力は小さくとも 150 万人の塊が真摯な奉仕活動を行えば、やがて気候変動の 改善 そして世界平和へと繋がっていくでしょう。

ファブリスオ・オリベイラ国際会長は今期 5,000 の 新クラブ結成を目標にしています。

その目標に応えるべく今期 2 つのクラブエクステンションと 5 つのクラブ支部結成を目指します。併せて 2027 年 7 月 1 日までの戦略も考察して参ります。

更には知見を集約し、多岐に亘る課題に対応して参ります。

各クラブがあってキャビネットが存在します。

クラブに寄り添って参ります。

皆様からのご意見をお待ちしております。

地区スローガン

「地球を守る、人を護る」

国連のグテーレス事務総長は

「温暖化の時代は終わり 地球沸騰化の時代が来た」と警告しました。

これは いわずもがな私達 80 億の人類唯一の住処である母なる地球が瀕死の重傷を負っているとのメッセージで あります。

その特効薬は SDGS です。

2030 年を目途に母なる地球を元気にしようとの思いであるにも拘わらず世界の指導者達は自国の利益ばかり優先する考えから抜け出せなくなっています。

今こそ世界の国々が協調し 環境保全と世界平和に取り組むべき時です。

戦争などしている場合ではありません。

ライオンズクラブはその道しるべでなければなりません。

地区社会奉仕は引き続き継続、深化していただきたく存じます。

(例)公共公園、トイレの清掃、海浜、河川のごみ清掃、子供食堂、フードバンクの後方支援、一日一善

ガバナースローガン

「自信と誇りをもってウィサーブ」

明るく居心地の良い例会、楽しい社会奉仕は 未来へ続きます。

ライオンズクラブでも 家庭でも 会社でも 地域でも

明るい、楽しいがベストです。

知恵を出し、汗を流し共に手を携え

前進して参りましょう。

自信と誇りを胸に秘め さあ前進だ。

キーワード

「躍進」

ライオンズ 107 年の歴史、伝統、文化を尊重し

加えて 会員 1 人 1 人が多様性を推進し、

ライオニズムを研鑽する所に躍進が芽生えます。

ミッション 1.5 (ワンポイントファイブ) も

そのターゲットの 1 つです。

ライオンズが好きだ

仲間が好きだ

奉仕が好きだ

自分のクラブが好きだ

好きだ 好きだ

頑張ろう

大会スローガン

1 年間の集大成をみんなで誇り称え合おう。

「春の讃岐路、百花繚乱 最高の仲間と 咲き誇ろう」

5R は 北は 2024 年 90 周年を迎える 日本初の国立公園 瀬戸内海に面し、南に讃岐山脈を仰ぐ温暖にして風光明媚 更には海の幸 山の幸に恵まれ、加えて人情これ又厚く、住めばその良さが倍増するとも云われる 優しい空気に満たされた地であります。

この地で皆様をお迎えし、第 71 回地区年次大会が 開催されます事は 誠に喜ばしい限りであります。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

[GAT・GMA・会則・ミッション 1.5 委員会]

ミッション 1.5 (ワン・ポイント・ファイブ) が発出されました。

世界の会員を 2023.7.1～2027.7.1 迄の 4 年間で、137 万人から 150 万人に拡大する計画です。その目的は 世界各地から LC に対し、山ほどの奉仕要請が届いているそうです。それにくまなく応える為には、150 万人の会員が必要不可欠との結論に達しました。

長期計画委員会を 4 年間に亘るミッション 1.5 に包括して活動して参ります。

ミッション 1.5 は世界平和に大きく貢献すると確信します。

その目標達成には、誰かがしてくれるだろうと無関心を装うことなく 会員一人ひとりが主役にならねばなりません。

GMT コーディネーター、委員長、委員、クラブ会長、クラブ会員委員長、ZC、RC、始め 全会員が一丸となり 激論を交わし 目標を達成 しましょう。

336A 地区で、直近 8 年間 エクステンションは全くありません。理由は色々あると思いますが、全てを払拭し目標を達成致したく存じます。 地区は 26 ゾーン有ります。

1 ゾーンで 1 つのクラブ支部誕生が目標です。

先ずは各ゾーンで 5 人の会員を募り、多様性を織り交ぜて 1 つの支部を設立しましょう。

支部は 5 人から構成されます。そして親クラブの会員数にカウントされます。毎年、20 人以上の支部を 2 つ作りましょう。

次はエクステンションです。

新しいクラブの誕生は、地区に勢いをもたらします。

今はこの方法がベストであると思います。

もう 1 つの目標が、135 クラブが純増 1 人です。

私達の 336A 地区は、2016 年 (6,171 人) のピークから 2023 年 (5,028 人) 迄の 7 年間、下降線をたどり続け なんと 1,143 人減少しました。

まさに憂慮すべき事態です。会員減少は地区とクラブの弱体を招きます。

もうぼちぼち歯止めをかけなければなりません。毎年 135 人増えれば、5,028 人の会員が 3 年後には 5,433 人になります。

居心地の良いクラブ運営と、楽しく市民が喜んで下さる奉仕活動をベースに M1.5 を絶好の契機と捉え、会員拡大に力強く舵を取ります。

336A 地区と 135 クラブの明るい未来のために、皆様とご一緒に手を携え 心一つに、前進しましょう。

[M・地区誌・デジタル委員会]

素晴らしい社会奉仕が数多く実践されております。

内外に力強く情報発信して参りましょう。

会員間の情報と認識の共有は刺激になり 好循環に寄与するでしょう。

更に、情報発信は地域社会の共感と支持を得て段々と輪を広げて行きやがてその輪は世界平和に貢献することでしょう。

デジタルの進化は今や人智を越えんばかりの勢いです。

アイパッド

i P a d 活用が常識になりチャット G P T が幅を利かせるでしょう。

紙と A I のせめぎ合いの渦中です。時代の流れに半歩だけ先を行きましょう。

常設事業委員会

[青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会]

青少年人材育成は国家 100 年の大計であります。

青少年団体が行うスポーツ大会、文化会等に積極的に関与し支援、後援を致したく存じます。更にはライオンズが行う奉仕活動に参画してもらうのも一考であります。

加えて薬物乱用防止がライオンズクエストプログラムの中に含まれ その比重は増しています。

「薬物乱用防止教育講師認定制度」が 今、各地で広がりを 見せています。認定講師養成講座を開き会員が認定講師になり小中学校と協力して薬物乱用防止教室を開き、薬物乱用の怖さを語り「ダメ、ゼツタイ」普及を拡大して参ります。

今期も「LQ ライフスキル教育プログラム」の普及促進に努めて参りたく存じます。

[環境保全・保健福祉]

今 人類に課せられた最大のテーマは、地球環境保全と生き抜く為の保健福祉であります。

SDGs（持続可能な開発目標）は 2030 年までに達成すべき 17 の目標が掲げられております。

どれも今すぐ取り組むべきものばかりですが、1 つでも出来ることから深堀し 実践して参りましょう。

[YCE 国際関係ライオンズレオ]

YCE 事業は派遣と受け入れ、並に国際ユースキャンプに大別されますが、いずれも単一クラブの奉仕活動です。

目的は「世界の人々の間に相互理解の精神をつちかい発展させる」と云うライオニズムの第一目的を推進することです。

即ち 他国の人と接する機会を青少年に与え、異なる文化を持つ家庭や地域社会の生活を経験させ、国際理解と親善を促進してもらうことです。派遣生は日本を代表する親善大使です。

MD336YCE 事業は 2025-2026 年度再開、2024-2025 年度は再開にあたって予算を含めた基盤作りの年といたしたい。再開の折には、台湾から 20 名程度を日本で受け入れる。

特別委員会

[アラート委員会]

336A 地区は いつ起きてもおかしくない南海トラフに対応して参らねばなりません。

知見を集約し最大公約数の対策が求められています。

常に危機意識を醸成して参ります。

「備えあれば憂いなし」

ライオンズクラブは常に利他の心が求められます。